



吉見中だより



【学校教育目標】

学び合い・認め合い・高め合う
一学ぶ 磨く 鍛える

10月号

令和4年10月27日発行
校長 塩原 憲孝



がんばりました「新人戦（武道・球技の部）」

9月28日（水）から「新人体育大会兼県民総合スポーツ大会（武道・球技の部）比企地区予選会」が行われました。どの部も日頃の練習の成果を遺憾なく発揮することができました。1・2年生にとっては、まだスタートラインです。これから練習が、次の大会に大きく影響してきます。「今大会での成果は、どんなことか」「課題は何か」を個人ではなくチームで考え、得意なものをさらに伸ばし、できなかったこと、足りなかつたところを克服してほしいと思います。みなさんの頑張りに期待しています。

また、各会場には、たくさんの保護者の方々が応援に駆けつけてくれました。ありがとうございました。生徒たちにとって大きな励みとなったと思います。

【大会結果】

- | | |
|--|--|
| ○野球部 優勝 県大会出場 | ○剣道部 個人戦 優勝 |
| ○サッカーチーム 2回戦惜敗（ベスト8） | ○男子卓球部 団体戦3位 個人戦 優勝 |
| ○男子バスケットボール部 2回戦惜敗（ベスト8） | ○女子卓球部 団体戦3位 個人戦 優勝 |
| ○女子バスケットボール部 準優勝 | ○バレー部 決勝トーナメント ベスト8 |
| ○バドミントン部 団体戦惜敗
個人戦ダブルス ベスト8
金久保・清水組、柳・栗原組
個人戦シングルス 惜敗 | ○男子ソフトテニス部 団体戦3位
個人戦 小川・森ペア2位（県大会出場）
八木橋・小熊ペア ベスト8 |
| | ○女子ソフトテニス部 団体戦 惜敗 個人戦 惜敗 |

がんばりました。
予選会



県大会中学男子400m、1位

10月13日（木）・14日（金）に熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われた、陸上の部で中学男子400mに出場した、本校2年 野村快晴さんがみごと1位になりました。おめでとうございます。最後の直線でのスパートは観客を感動させてくれました。

野球部は、20日（木）に川口市立青木町公園野球場で行われ、1回戦、さいたま市立常盤中学校と

対戦し2-1で快勝しました。2回戦では、羽生市立東・南・西中学校（合同チーム）と対戦し、0-2で惜敗となりました。

11月2日（水）には、熊谷ドームで行われるソフトテニス男子個人戦に、男子ソフトテニス部の小川羽紀・森 栄哉ペアが出場します。がんばってください。



有意義な林間学校

10月19日（水）・20日（木）に、1年生は、大滝げんきプラザにて、宿泊学習（林間学校）でした。天気にも恵まれ、1日目のハイキング、飯盒炊爨、キャンプファイヤー、2日目には、体験学習や長瀬ライン下りを堪能しました。スローガン『Let's go to 大滝！みんなで協力 深めろ友情』を掲げ、大自然を満喫し、集団生活を通してみんなで一つのことを成し遂げることの素晴らしさ、協力し合うことで、互いのよさを発見することができたのではないでしょうか。この貴重な体験を今後の学校生活に生かし、共に高め合える学年集団として成長しほしいと思います。

1位でゴールする野村快晴さん



楽しいハイキング



キャンプファイヤー



体験学習



長瀬ライン下り

合唱祭に向けて

10月28日（金）に予定されている「合唱祭」に向けて、本格的に各クラスの合唱練習がスタートしました。本年度は、生徒のみの参加としました。保護者のみなさまには、先にお知らせしたように「ライブ配信」を行います。配信に係るアドレス等の詳細は、「マチコミ」にてご連絡します。本来ならば、保護者のみなさまにも観覧していただきたいところですが、ご理解・ご協力をお願いします。



充実してます、「道徳コーナー」

9月の「友情の木」「仲間に言われて嬉しかった言葉」に続き、10月の木は、「集団生活の木」です。『○○な学校にしたい！』という題で、それぞれの思いを言葉にしています。誰もが「明日もまた、学校に通いたい」と思える学校は、どんな学校なのかを発信していきましょう。（「友情の木」は、2階の階段付近に掲示しております）



昇降口前の「集団の木」

本年度の「人権スローガン」

本校では、本年度も「人権教育」に力を入れて取り組んでいます。その取組の一つとして、各クラスで「人権スローガン」を作成しました。どのクラスのスローガンも「個を大切にした、学校生活だけでなく人としてどのように行動していくのか」を表しています。人権を尊重する心をどんどん育てていきましょう。



人権コーナー

さすが吉中生

先日、本校の生徒3人が交通事故現場に遭遇しました。まだ、事故が起きた直後だったようです。車の中にいる人に声をかけたり、119番に電話したり、2次被害を心配して、他の車を誘導したりと、冷静に今何をすべきかを判断し行動に移すことができました。さすが吉中生、立派です。

また、登校中に他校の生徒（新人戦の会場に向かう途中）が、ケガをしているところを通りかかり、声をかけ、手当もしてくれました。なかなかできる行動ではありません。後日、当該の学校の校長先生からお礼の連絡が入りました。さすが、吉中生です。